

第74回 獣医学セミナー

犬の胆嚢粘液嚢腫の 原因を探る

～あれから20年, この先20年～

馬場 健司 先生
(獣医内科学)

2018年 12月19日 (水) 16:00-17:00

研究科棟4階 大講義室

胆嚢粘液嚢腫は犬に特異的に認められ、胆嚢内に濃縮された胆汁や粘液が異常に蓄積する疾患である。20年前までは本疾患が診断されることは極めてまれであったが、超音波診断装置の普及により、今では最も一般的な犬の胆道系疾患として広く知られるようになった。その一方で、本疾患の原因は未だ明らかになっていない。本セミナーでは、犬の胆嚢粘液嚢腫の発症要因に関するこれまでの知見と原因解明のための今後の研究展開についてお話ししたい。

★飲み物・おやつを用意します(回青橙の会後援)。
教員・学生の積極的な参加をお願いします!★

連絡先: 柳田哲矢 (5914) 島田 緑 (5909)

